

12-17right_12-17left.JPG 2018/12/22

12-17right

廿二日辰 雨朝止、猶雲卷舒(けんじよ)夕前又雨一過晴

牧田方より義雄宅状届け、且茄柿等許多贈らる、冬瓜を□ふ右書状は出謨入欧²の学費合て五円半入用に付、□呉様との儀、上海□新聞七冊贈り越す

廿三日巳 雲午下漸晴

昨奉²の義雄書状に付、五円半並来月分経費七円へ返書添え奉方を牧田方へ頼遣す

横地六来り先金を返し後金増借の儀、頼来せらる諸品²を返し地所□入に改め□遣す、常司立合

廿四日午 晴 無記事

廿五日未 晴

前□内並訪病として鯉二大尾贈り遣す、常司(*○)方醤油開店の賀として同品遣す

12-17left

木原来り下砂糖一袋隠元豆一重贈らる、常司方初醸、醤油一壺初穂也とて贈らる且賀糕として牡丹糕一重を添ふ

廿六日申 晴 無記事

廿七日酉 雨数過、雲集散

□御扶持渡²りの□□し来る

廿八日戌 雨断続時々放晴

御倉方へ奉禄米受取に遣す

廿九日亥 雨断続

常司方醤油一樽贈り越す、初醸の品也

*○:人名(常司/順司? 親族)

□印は解読未了の文字です。私の実力ではすぐ解読はできません。